

防災だより

令和6年3月14日（木）



6-4では、地域の課題を知るために地域の足立さんを招いてお話を聞き、地震の対策と在宅避難、けがの対応について話をしていただきました。そして、クラスで「何か地域のためにできないか」考え、「防災だより」出すことにしました。

①在宅避難

大きな地震が発生したとき、家が壊れたり、焼けていたりしていない場合、在宅避難をオススメします。なぜなら、避難所は環境面や、人が多く、衛生面が乱れるため家で避難する方がいいのです。避難所に避難するのではなく、家で避難する方法のことを言います。



引用 Canva素材

②備え

在宅避難での大切なものは備蓄品です。生活必需品といえば水と食料です。水は生活に欠かせません。そんな水は1日あたり一人3リットル必要です。そして非常食は日持ちがいい缶詰やカンパンなどをストックしておくと災害時に安心できます。



引用 ニティワイ不動産

③地震が起きてすぐの対応

ここで、クイズ
家で地震が起きて1番最初にすることはなんでしょう!!?

- ①玄関に逃げる
- ②机の下に潜る

答えは、右下にあります!!

④東京ガス

6-4では、防災について知るために、12月14日東京ガスのエマージェンシーハウスに行きました。そこで学んだ事を紹介します。

ローリングストック

ローリングストックとは普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

引用 農林水産省



引用 フタバのフリーイラスト

⑤応急処置



引用 Canva素材

心臓と呼吸が止まってから時間の経過とともに救命の可能性は、急激に低下しますが、心肺蘇生やAEDなどの応急処置を行えば、救命の可能性は、およそ2倍になることが分かっています。

引用 政府広報オンライン

これをきっかけに防災について詳しくなって、ぜひ、家でも実際に試してみてください。

クイズの答え ①玄関に逃げる
あまり落ちてくるものが少なく、柱も壊れにくく、逃げ道がいつでもあるからです。

令和5年度

茅ヶ崎東小学校6-4一同